

■ 掲示板

■ 理化学研究所 准主任研究員（定年制職員）公募

理化学研究所では、以下の要領で准主任研究員を公募します。

1. 募集人数：1名程度
2. 募集分野：研究分野は特定しません。応募者自身の自由な発想に基づく研究分野を開拓していただきます。
3. 応募資格：長期的視野を持つ、次世代の科学技術分野を創成できる自律的研究者で、研究室を主宰するのに十分な能力と研究業績を有する方。（博士取得後10年未満程度）
4. 研究資金、権限、責任の範囲：
 - (1) 研究室立ち上げから最初の5年間で総額1億円を支給します。
 - (2) 所内、所外の様々な競争的研究資金への応募が可能です。
 - (3) 任期制研究員の人事推薦、基礎科学特別研究員/ジュニアリサーチアソシエイトの受け入れ、物品購入、研究資金申請、研究スペース申請等の権限があります。
 - (4) 室員の服務管理、予算執行管理、物品使用管理等の責任があります。
 - (5) 定年制研究者の人事推薦権はありません。（既存の定年制研究者が移籍により室員となることは可。）
5. 待遇等：年俸制。通勤手当、住宅手当の支給有り。社会保険の適用有り。
休日は、土日、祝日、年末年始（12/29-1/3）、当

研究所設立記念日。その他、当研究所規程による。理研共済会（互助組織）に要入会。

日本学生支援機構奨学金（平成15年度までに大学院第一種奨学生に採用されている場合）の返還特別免除の対象職。科学研究費補助金の申請資格有り。

6. 勤務形態：常勤，60歳定年。
勤務地は、研究実施上の適性によって決定いたします。
7. 着任時期：2016年4月1日（原則）
8. 選考方法：書類審査による一次選考の後、面接セミナーによる二次選考、役員面接による三次選考を行います。審査内容、選考結果に関する個別の問合せはお受けできませんので予めご了承下さい。
9. 応募様式・その他：応募はオンラインで受け付けています。詳細はHPを参照して下さい。
<http://www.riken.jp/careers/researchers/20150401/>
10. 応募締切：2015年6月30日（火）17時（日本時間）
11. 問合せ先：〒351-0198 埼玉県和光市広沢2-1
国立研究開発法人 理化学研究所 外務・研究調整部 准主任研究員事務局
E-mail : riken-ac25@riken.jp
電話による問い合わせは受付けません。

■ 会告

■ 日本放射光学会第106回評議員会議事録

日時：2015年4月11日（土）14：00～16：00

場所：立命館大学東京キャンパス

出席者：雨宮健太，足立純一，足立伸一（庶務幹事），有馬孝尚，
稲田康宏，大橋治彦，籠島 靖，加藤政博，河田 洋，
木下豊彦（会計幹事），木村洋昭，佐々木聡，大門 寛，
高田昌樹，谷口雅樹，中井 泉，中尾裕則，野村昌治，
濱 広幸（渉外幹事），原田慈久，藤森 淳，松田 巖，
百生 敦，矢橋牧名，横山利彦
篠原佑也（行事幹事），村上洋一（会長）

欠席者：木村昭夫（編集幹事），組頭広志，近藤 寛，竹田美和，
山田和芳，渡辺義夫

事務局：佐藤亜己奈（WORDS），西野三和子（WORDS）

〈審議事項〉

1. 先端光源に関する研究会の開催について
村上学長より、昨年開催した先端光源に関する研究会を2015年も継続して開催すること、X線回折限界光源の動向と目指

すべきサイエンスをテーマとすることが提案され、これを承認した。尚、企画内容の詳細については適切な企画者を決定し、企画を依頼することとした。

2. 学会事務局の業務委託について
足立庶務幹事より、学会事務局移行に関して、2015年10月に業者を確定し、2016年4月に事務局引継開始、2017年3月に事務局を交代するといったスケジュール案が示され、これを承認した。また、事務局引継に関わる費用の予算立てが必要になるとの説明があり、この費用には剰余金を充てることを承認した。
3. 共同利用・共同研究拠点の活動支援依頼について
大阪大学蛋白質研究所から本学会宛てに、共同利用・共同研究拠点活動期末評価に関わる助言の依頼があった。足立庶務幹事より、共同利用・共同研究拠点活動支援依頼への対応については第81回評議員会にて下記のように基準を定めているとの説明があり、大阪大学蛋白質研究所はこの基準を満たしているため、今回の依頼に対応し、学会長名で要望書を提出することが提案された。審議の結果、要望書を提出すること

を承認し、要望書の内容についてはメール審議で決定することとした。また、今後も同様の依頼があった際には下記の支援基準で対応することを確認した。

[共同利用・共同研究拠点活動支援基準]

下記のいずれかを満たす団体から当該支援依頼があった場合に支援する。

1. 日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム組織委員会の一員であること。
2. 依頼元団体に放射光学会員が10名以上在籍すること。
4. 2015年国際光年対応について
足立庶務幹事より、国際光年推進パートナー（日本委員会の推進パートナー）に口数3口（15万円）で参加することが提案され、これを承認した。尚、IYL2015へのスポンサーとしての協賛は行わないこととした。
5. 会員異動
足立庶務幹事より、第105回評議員会以降の入会申請者に関して、入会：正会員8名（内学生2名）、シニア会員3名の報告があり、これを承認した。退会に関して、退会：正会員26名（うち学生会員13名）を確認した。2015年4月11日現在での総会員数は1,328名（うち学生会員131名）、名誉会員6名、シニア会員31名、賛助会員42社（44口）、特別賛助会員11団体（18口）。
6. 協賛・後援
濱渉外幹事より、本学会に対する協賛依頼について報告があり、協賛16件を承認した。

〈報告事項〉

1. 学会連携について
村上会長より、他学会との連携に関して、中性子科学会に放射光基礎講習会、若手研究会の共催等を提案中であるとの報告があった。
2. 第20回学会奨励賞公募について
足立庶務幹事より、第20回学会奨励賞の応募要綱が示され、これを承認した。
3. 次期会長・評議員選挙について
足立庶務幹事より、期会長・評議員選挙のスケジュール、依頼文が示され、これを承認した。尚、選挙担当は藤森評議員をお願いすることとした。
4. JSR2015報告、JSR2016準備状況
篠原行事幹事より第28回年会・合同シンポ（JSR2015）および市民公開講座の参加者数、収支などについて報告があった。また、2016年1月9日（土）-11日（月）に柏の葉カンファレンスセンターで開催される第29回年会・合同シンポ（JSR2016）の準備状況について報告があった。
5. 第8回若手研究会準備状況
篠原行事幹事より、第8回若手研究会の公募に関して、1件の応募があり、4月17日の審査委員会にて採否を決定するとの報告があった。
6. 第7回放射光基礎講習会準備状況
篠原行事幹事より第7回放射光基礎講習会「初心者のための放射光入門講座（案）」の準備状況について報告があった。開催日は2015年9月2日-3日、場所は東京大学柏キャンパス。

7. 会誌編集状況
依頼記事の進捗状況と会誌編集状況（試料環境シリーズ）について報告があった。
8. ブルーボックスの電子書籍化について
足立庶務幹事より、講談社からブルーボックスの電子書籍化について提案があったとの報告があり、対応については今後幹事会で検討していくとの説明があった。

評議員会日程（予定）の確認

第107回評議員会 2015年7月18日（土） 場所：未定

■会員異動

第106回評議員会（2015年4月11日）で承認

《正会員入会》

寺嶋 健成 岡山大学 理学部附属界面科学研究施設 薄膜物性学研究室
石井 秀司 株式会社テクノエックス
神谷 和孝 九州大学シンクロトロン光利用研究センター
寺本 高啓 立命館大学理工学部電気電子工学科超高速光工学研究室
鈴木 秀士 名古屋大学大学院工学研究科結晶材料工学専攻
杉山 武晴 九州大学シンクロトロン光利用研究センター
以上6名

《学生会員入会》

石川 泰己 群馬大学院理工学府 電子情報数理教育プログラム 櫻井研究室
村井 直樹 大阪大学大学院理学研究科田島研究室
以上2名

《シニア会員入会》

大隅 一政 高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所
近浦 吉則 九州工業大学 名誉教授、公益社団法人応用物理学会フェロー
川村 隆明
以上3名

《退会会員》

正会員13名、学生会員13名

《会員数》

会員1328名（内学生131名） 名誉会員6名 シニア会員31名
賛助会員42社（44口） 特別賛助会員11団体（18口）

■行事予定

開催月日	名 称	開 催 地	主催又は問い合わせ先	掲載巻・号
2015年 6/8	第43回薄膜・表面物理セミナー (2015) 次世代・革新二次電池技術の最前線～薄膜・表面研究者にもわかる電池の基礎から将来展望まで～	早稲田大学西早稲田キャンパス55N号館1階 大会議室 B	公益社団法人 応用物理学会 薄膜・表面物理分科会 E-mail: oda@jsap.or.jp	28・2
6/19	実用顕微評価技術セミナー2015	東京大学 小柴ホール	公益社団法人日本表面科学会 E-mail: KAREN.Akiya@nims.go.jp	28・3
7/3	日本真空学会関西支部&日本表面科学会関西支部合同セミナー2015 「半導体デバイスの明日を担う新規材料開発の現状と展望」	大阪大学会館	(一社)日本真空学会関西支部, (公社)日本表面科学会関西支部, 大阪大学 E-mail: miura@kit.ac.jp	28・2
7/5-8 (予定)	第15回 SPring-8 夏の学校—最先端の放射光科学を学ぶ—	大型放射光施設 SPring-8 キャンパス	兵庫県立大学大学院物質理学研究科・生命理学研究科, 関西学院大学大学院理工学研究科, 東京大学放射光連携研究機構, 岡山大学, (公財)高輝度光科学研究センター, 理化学研究所 放射光科学総合研究センター, (独)日本原子力研究開発機構量子ビーム応用研究センター E-mail: 2015summerschool@spring8.or.jp	28・2
7/5-10	The 15th International workshop on strong correlations and angle-resolved photoemission spectroscopy (CORPES15)	Paris	http://www.synchrotron-soleil.fr/portal/page/portal/Soleil/ToutesActualites/Workshops/2015/CORPES2015/Program	28・3
7/6-10	12th International Conference on Synchrotron Radiation Instrumentation (SRI 2015)	New York	http://www.bnl.gov/sri2015/	28・3
7/13-14	Emerging Opportunities in High Energy X-ray Science: The Diffraction Limited Storage Ring Frontier	アルゴンヌ国際研究所 (アメリカ合衆国)	http://aps.anl.gov/News/Conferences/2015/ANL-SRI-2015/index.html	28・3
7/13-15	日本結晶学会講習会「粉末 X 線解析の実際」	東京理科大学 1号館 17階記念講堂	日本結晶学会 E-mail: crsj-xray@bunken.co.jp	28・2
7/14-16	NIMS Conference 2015 最先端計測が切り拓くマテリアルイノベーション	つくば国際会議場エポカル 大ホール他	独立行政法人物質・材料研究機構	28・2
7/24	日本磁気学会 第53回化合物新磁性材料研究会 非平衡・過渡状態における物性研究	東京大学本郷キャンパス 情報基盤センター 1階 遠隔講義室	日本磁気学会 化合物新磁性材料専門研究会 E-mail: wadati@issp.u-tokyo.ac.jp	28・3
7/29-31	第18回 XAFS 討論会	高エネルギー加速器研究機構 小林ホール	日本 XAFS 研究会 E-mail: jxafs18@ml.post.kek.jp	28・3
8/19-20	第7回「役に立つ真空技術入門講座」	大阪電気通信大学 寝屋川駅前キャンパス	日本真空学会 関西支部 TEL : 072-824-8900	28・3
8/23-28	16th International Conference on X-ray Absorption Fine Structure (XAFS16)	Karlsruhe, Germany	http://xafs16.ine.kit.edu/	28・3
9/1-4	第55回 (2015年度) 真空夏季大学	ヤマハリゾートつま恋	一般社団法人日本真空学会 E-mail: ofc-vs@vacuum-jp.org	28・3
9/13-18	16th International Conference on Small-Angle Scattering (SAS2015)	Berlin, Germany	https://www.helmholtz-berlin.de/events/sas/	28・3

開催月日	名 称	開 催 地	主催又は問い合わせ先	掲載巻・号
9/16-18	第28回日本セラミックス協会 秋季シンポジウム特定セッション「先進的な構造科学と新物質開拓」	富山大学	富山大学	28・2
9/28 -10/2	The 13th International Conference on Electron Spectroscopy and Structure (ICESS-15)	Stony Brook, New York	http://www.stonybrook.edu/commcms/icess/	28・3
10/25-30	第10回新物質及び新デバイスのための原子レベルキャラクタリゼーションに関する国際シンポジウム 10th International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices '15 (ALC'15)	くにびきメッセ	日本学術振興会 マイクロビームアナリシス第141委員会 E-mail: alc15@jsps141.surf.nuqe.nagoya-u.ac.jp	28・3
10/29-30	第51回 X 線分析討論会	姫路・西はりま地場産業センター (じばさんセンター)	日本分析化学会 X線分析研究懇談会 E-mail: murama@eng.u-hyogo.ac.jp	28・3
11/10-12	第56回高圧討論会	アステールプラザ	日本高圧力学会 E-mail: touronkai56@highpressure.jp	28・3
11/22-26	The 9th International Conference on Inelastic X-ray Scattering (IXS 2015)	Hsinchu, Taiwan	http://www.nsrc.org.tw/ixs-2015/	28・3
11/25-27	The 9th Asia-Oceania Forum for Synchrotron Radiation Research (AOFSSR 2015)	Melbourne	http://events.synchrotron.org.au/event/12/	28・3
12/5-8	2015 Asian Crystallographic Association Meeting (AsCA 2015)	Science City, Kolkata	http://www.asca2015.org/	28・3
12/15-20	The International Chemical Congress of Pacific Basin Societies (Pacifichem 2015)	Honolulu, Hawaii, USA	http://www.pacifichem.org/	28・3

■実用顕微評価技術セミナー2015

日本表面科学会では、ナノ材料・デバイスの評価技術として重要な電子顕微鏡・走査プローブ顕微鏡を軸に関連する新しい顕微評価技術の展開と促進を図るとともに、これを通じて産業界に貢献するため、2015年度も実用顕微評価技術セミナーを開催いたします。本セミナーでは機器メーカーと分析会社の協力により、口頭発表とポスター展示を併設して、各種材料・デバイスの顕微評価・解析の向上に役立つ最新技術やノウハウを紹介し、情報交換の場を提供いたします。また学界からは、幾原雄一先生（東京大学大学院）をお招きして、特別講演をいただきます。今回も広く多くの方に参加いただくよう参加費を無料といたします。多数の皆様のご来場をお待ちしております。

主催：公益社団法人日本表面科学会

協賛：日本放射光学会，他

日時：2015年6月19日(金) 10:00-17:30(予定)

場所：東京大学 小柴ホール（東大本郷キャンパス・理学部1号館内）

参加費：無料

問合せ先：

加連明也 鈿物質・材料研究機構

E-mail: KAREN.Akiya@nims.go.jp

TEL: 029-860-4760

<http://www.sssj.org/>

■日本磁気学会 第53回化合物新磁性材料研究会 非平衡・過渡状態における物性研究

最近の物性物理学では、物質の静的な結晶構造や磁気構造だけでなく、その非平衡・過渡状態における動的な性質が注目されている。その背景には超短パルスレーザーやX線自由電子レーザーなどの実験手法の急速な発展・拡大があり、各分野間での連携が急務となっている。

本研究会では、レーザー、電子線、中性子線、X線、理論などの立場から最新の話題をご紹介いただき、今後の非平衡・過渡状態における物性研究に向けた議論の場を提供したい。

主催：日本磁気学会 化合物新磁性材料専門研究会

日時：2015年7月24日(金) 13:00-17:00

場所：東京大学本郷キャンパス 情報基盤センター1階 遠隔講義室

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_13_01_j.html

CROSS 東海 いばらき量子ビーム研究センター B301室（テレビ会議で中継予定）

<http://www.cross-tokai.jp/ja/visit/access.shtml>

参加費：無料（当日受付）

詳細：http://www.magnetics.jp/special/newmag/newmag_053/

問合せ先：

〒277-8581 千葉県柏市柏の葉 5-1-5 東京大学物性研究所

和達大樹

TEL: 04-7136-3400 FAX: 04-7136-3283

E-mail: wadati@issp.u-tokyo.ac.jp

■第18回 XAFS 討論会

主催：日本 XAFS 研究会

共催：物質構造科学研究所

協賛：日本放射光学会，他

日時：2015年7月29日(水)~31日(金)

場所：高エネルギー加速器研究機構 小林ホール

参加費（税込み）：日本 XAFS 研究会会員3,000円（年会費2,000円含む）、一般3,000円、学生1,000円

懇親会費（税込み）：一般4,000円、学生3,000円

参加申込方法：第18回 XAFS 討論会ホームページの参加申込フォームにてお申込み下さい。

締切日一覧：

講演申込締切 2015年6月16日(火)

予稿原稿締切 2015年6月30日(火)

事前参加登録締切 2015年7月17日(金)

問合せ先：第18回 XAFS 討論会事務局 (jxafs18@ml.post.kek.jp)

ホームページ：<http://www-conf.kek.jp/jxafs18/>

■第7回「役に立つ真空技術入門講座」

本講座では、真空機器ユーザー様の新入社員の方・未経験の社員の方・学生の方を主要な受講者と考えております。「真空」について全く学習したことがないのに、真空機器を操作している技術者の方や学生に対して、真空に関する基礎知識を身に付けていただくことを主眼としております。両日とも講義後に質問や相談を行う時間を設けておりますので、講義の内容や日頃疑問に思っていることなど多くの質問をお受けいたします。社員研修等にお役に立てればと考えております。

主催：日本真空学会 関西支部

日時：2015年8月19日(水)~20日(木) 9:30-17:00

場所：大阪電気通信大学 寝屋川駅前キャンパス

〒572-0837 大阪府寝屋川市早子町12-16

TEL: 072-824-8900 FAX: 072-824-8903

URL: <http://www.osakac.ac.jp>

参加費：

日本真空学会個人会員 一般 17,000円、学生 5,500円

日本真空学会法人会員・協賛団体会員 一般 18,000円、学生 6,500円

非会員 一般 22,000円、学生 9,500円(※1)

※1 日本真空学会 学生会員に加入いただきますと（入会金2,000円 会誌不要）で参加費が5,500円となります。

受講申込みを受理したことをメールでお知らせいたします。このメールに記載の銀行口座に8月7日(金)までに振込みをお願いいたします。

申込手続および申込先：

1. オンライン申込み：下記ホームページにアクセスし、必要事項を入力してください。
2. メールでの申込み：受講申込用紙を、下記ホームページからダウンロードし、下記アドレスにメールの添付ファイルで送ってください。

日本真空学会関西支部のホームページ

<http://www.vacuum-jp.org/KANSAI/kansaihome.html>
日本真空学会関西支部事務局 真空入門講座担当 深沢博之
TEL : 06-6397-2279

E-mail : shinku-kansai@optomater.kuee.kyoto-u.ac.jp

申込期間 : 2015年6月1日(月)~7月31日(金)

定員 : 100名

■第55回(2015年度)真空夏季大学

主催 : 一般社団法人日本真空学会

日時 : 2015年9月1日(火) 12:00~9月4日(金) 12:00

場所 : ヤマハリゾートつま恋

参加費 :

- ①一般 90,000円(受講料 54,000円, 宿泊費 36,000円)
 - ②日本真空学会法人会員に属する個人及び真空夏季大学協賛団体会員
82,000円(受講料 46,000円, 宿泊費 36,000円)
 - ③日本真空学会個人会員
70,000円(受講料 34,000円, 宿泊費 36,000円)
 - ④日本真空学会学生会員
51,000円(受講料 15,000円, 宿泊費 36,000円)
- いずれも, 受講料には, テキスト・パワーポイント配布資料を含みます。宿泊費には, 3泊4日食費等・消費税を含みます。

申込手続 : 申込受付は2015年5月7日(木)より行います。所定の申込用紙(日本真空学会ホームページおよびJVSJ誌3号・4号に掲載)に必要な事項を記入して, FAX・郵送又はE-mailでお申し込み下さい。

申し込みを受け付けた方にはE-mailで通知の上, 請求書を郵送します。請求書が到着しましたら, 到着の日から起算して30日以内に参加費を請求書記載の口座に振り込んで下さい。

受講票及びテキストは8月上旬に発送いたします。

会費を振り込まれた後の「受講者の都合による取り消し及び不参加」の場合, 払い戻しは致しません。ただし, 参加者の変更は, 差し支えありません。

申込先 :

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館306号室

一般社団法人日本真空学会

TEL : 03-3431-4395 FAX : 03-3433-5371

E-mail : ofc-vs@vacuum-jp.org

<http://www.vacuum-jp.org/>

申込締切 : 2015年7月31日(金)

ただし, 定員(120名)に達したときは締切日前でも締切ります。

申込状況は日本真空学会ホームページでご確認ください。

■第10回新物質及び新デバイスのための原子レベルキャラクタリゼーションに関する国際シンポジウム 10th International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices '15 (ALC'15)

デバイスや材料の原子レベルキャラクタリゼーションに関する国際講演会です。放射光, TEM, SPM, XPS, 光電子顕微鏡などの先進的な計測手法を用いた原子レベルでの物質の計測について, 国内外の優れた研究者を招いて, 最新の研究成果を議論します。

主催 : 日本学術振興会 マイクロビームアナリシス第141委員会

日時 : 2015年10月25日(日)~30日(金)

場所 : くにびきメッセ(島根県松江市学園南1丁目2番1号)

参加費 : <https://jsps141.surf.nuqe.nagoya-u.ac.jp/alc15/>を参照

申込方法 : <http://www.sasj.jp/PSA/PSA13/>を参照

問合せ先 : ALC15実行委員会事務局 永富隆清(旭化成)

E-mail : alc15@jsps141.surf.nuqe.nagoya-u.ac.jp

<https://jsps141.surf.nuqe.nagoya-u.ac.jp/alc15/>

■第51回 X線分析討論会

主催 : 日本分析化学会 X線分析研究懇談会

日時 : 2015年10月29日(木)~30日(金)

場所 : 姫路・西はりま地場産業センター(じばさんセンター)

兵庫県姫路市南駅前町123番, <http://www.jibasan.or.jp>

討論主題 :

- (1) X線要素機器の開発と新規分光分析法への展開
- (2) X線分光による材料解析
- (3) X線イメージングと顕微分析
- (4) 放射光 X線分析
- (5) その他

講演申込要領 :

- 講演内容は未発表のものに限ります。
- 依頼講演の他, 口頭発表とポスター発表を受け付けます。申し込みの際には主題番号を明記して下さい。口頭発表申し込みでもポスター発表に変更していただく場合がありますのでご了承下さい。
- 依頼講演は1講演40分, 口頭発表は1講演20分(ともに討論5分を含む)の予定です。液晶プロジェクターでの発表を基本とします。事務局でWindows PCを用意いたします。
- 申込講演の採否およびプログラム編成は実行委員会にご一任願います。
- 依頼講演者も含めて講演者は後日参加登録して下さい。参加登録料(予定)は一般予約4,500円, 一般当日6,000円, 学生2,000円, ミキサー1,000円です。ミキサーは10月29日(木)の講演後, じばさんセンター内にて開催予定です。

講演申込締切 : 2015年7月24日(金)

講演要旨締切 : 2015年9月4日(金)

予約登録締切 : 2015年10月16日(金)

講演申込方法などの詳細は, X線分析研究懇談会 HP (<http://>

www.nims.go.jp/xray/xbun/index.htm) または第51回 X線分析
 討論会 HP (<http://www.eng.u-hyogo.ac.jp/msc/msc7/x51/>, 4
 月中に開設予定) をご覧ください。

問合せ先: 村松康司 (〒671-2201 兵庫県姫路市書写2167 兵庫
 県立大学工学研究科, TEL/FAX: 079-267-4929,
 E-mail: murama@eng.u-hyogo.ac.jp)

■第56回高圧討論会

主催: 日本高圧力学会

日時: 2015年11月10日(火)~12日(木)

場所: アステールプラザ (広島市中区加古町 4-17)
<http://h-culture.jp/>

分野: 高圧力の科学と技術に関する次の分野:

①高圧装置・技術 ②固体物性 ③固体反応 ④流体物性 ⑤流体
 反応 ⑥地球科学 ⑦生物関連 ⑧衝撃圧縮 (ただし④, ⑤, ⑦
 には溶液, 界面, および食品を含む)

その他, 3件程度のシンポジウムを現在公募しております

発表形式: 口頭発表, ポスター発表

特別企画: 特別講演を予定

講演申込締切: 2015年7月17日(金)

参加登録予約締切: 2015年10月1日(木) 締切後は当日申込に
 にご参加ください。

参加費: 本会, 共催・協賛学協会会員 (5,000円),

非会員 (7,000円)

本会, 共催・協賛学協会学生会員 (2,000円),

非会員学生 (3,000円)

(当日申込の場合は各1,000円増しになります。)

要旨集: 5,000円

懇親会: 11月11日(水) 18:00より (予定)

申込先: 「第56回高圧討論会」ホームページ

<http://www.highpressure.jp/new/56forum/>

問合せ先: 〒530-0001 大阪市北区梅田 1-11-4

大阪駅前第4ビル9階 923-674号

株式会社ポラリス・セクレタリーズ・オフィス内

第56回高圧討論会事務局

TEL: 070-5658-7626

FAX: 020-4665-8596/06-6345-7931

E-mail: touonkai56@highpressure.jp

実行委員会: 〒739-8526 広島県東広島市鏡山 1-3-1

広島大学・大学院理学研究科・地球惑星システム学
 専攻

関根利守 実行委員長

TEL: 082-424-7474

E-mail: toshimori-sekine@hiroshima-u.ac.jp

最新情報は「第56回高圧討論会」ホームページ

<http://www.highpressure.jp/new/56forum/> にて随時更新。

● 会誌オンライン利用方法に関するご案内 ●

編集委員長 木村昭夫

渉外幹事 濱 広幸

オンライン会誌にアクセスするには、放射光学会のトップページにある会員専用ボタンをクリックし、会員専用
 ページにアクセスする必要があります。

会員専用ページにアクセスするためのユーザー ID とパスワードは

User ID: jsr283

Password: R2ycanvL

です。このユーザー ID とパスワードは、次号が発行された後に失効します。

会員専用ページにある、学会誌「放射光」のオンライン閲覧をクリックして頂ければ、オンライン会誌を従来通り
 ご覧頂くことができます。

会員以外の方へのパスワード漏洩は禁止いたします。また、記事の著作権は日本放射光学会にありますので、転載
 等のご希望に関しては、必ず事務局までご連絡下さい。良識あるご利用で、会員の皆様のお役に立てれば幸いです。

ホームページに関して問題等ございましたら、濱 (hama@lns.tohoku.ac.jp) までご連絡下さい。オンライン会誌
 に関するご連絡は、木村 (akiok@hiroshima-u.ac.jp) までお願いします。